

KANAGAWA HOHYUH CLUB  
**神奈川放友会**  
 News letter



Vol. 7 No.3 Jul. 2014  
 第 27 号

**神奈川放友会**

〒231-0033 横浜市中区長者町4丁目9番地

ストーク伊勢佐木1番館 501 号

TEL 045 681 7573 FAX 045 681 7578

発行人 長谷川 武

発行日 2014年7月15日

## 災害を教訓に、老後の備えを考えると・・・。

理事 村松 康久

1995年1月17日に阪神淡路大震災、2011年3月11日には東日本大震災による大津波で甚大な被害とこれによる原発事故発生。2013年10月、伊豆大島周辺を大型台風が襲来し土石流による大きな被害を受けました。

さらに、2014年2月には2週連続で週末に想定を超える記録的な大雪にみまわれ、これによる交通マヒで物流の停滞等が次々と起こりました。

私たちは、天災に対してその都度備えを怠らないようにと念じながらも危機意識の欠如の為、災害への対応、準備がまるで出来ていない事にジレンマを感じます。

何故腰が上がりませんか。悶々としていますが、活路を見いだせません。まず行動を起こそう・今までの教訓を活かそう・被害を防ぐ手立てを講じよう・・・と考えながらも何もできずに時だけが経ってしまっています。60歳、70歳になった今、我々が突然に見方が変わるのでしょいか。それは考えられません。

せめて我が身の老後に対する備えをすべきかと思うこのごろです。年金問題、介護問題が身近な問題になってきました。改めて介護に対する知識の必要性を感じます。

団塊の世代の高齢化に伴い介護サービスの重要性は増大していきます。そしてどのように介護支援ができるのか認識を新たにしなければなりません。

我々は今まで医療人として介護する側であると認識していました。しかし、気が付いてみれば介護される側に立っていました。来る老老介護を迎えるにあたり足腰を鍛えておきたいものです。

2000年に介護保険制度がスタートし、訪問介護や看護がある程度利用できるようになりました。また、2006年には24時間対応の在宅療養支援も可能となり、介護の現場もサービス内容も大きく変容を遂げるようになりました。この先、この問題にどのように関わっていくのがこれからの課題であると思います。

それではここで介護に関わる用語を掲載させて頂きま。これらの言葉を理解し、迎える老老介護の時代に備えましょう。

・心気=思うようにならずくさくさする

- ・廃用症候群=長期間体を動かさないために臓器等の機能が低下する病態
- ・受容=受け入れて取り込む
- ・日和見感染=体力抵抗力が弱っている時感染する
- ・疥癬=伝染性皮肤病、ひどいかゆみ
- ・対症療法=患者の症状に対応して行う治療法
- ・ノーマライゼーション=障害者などが地域で普通の生活を営むことを当然とする福祉の考え方
- ・自尊=自ら尊大に構える、うぬぼれ自ら品位を保つ
- ・インフォーマル=非公式 家族地域の人
- ・拘縮=関節運動の制限された状態。(強直)
- ・せん妄=錯覚や幻覚が多く意識障害を伴う状態、老齢に見られる
- ・失行=動作を指示しても出来ない
- ・失認=対象の事物を認識出来ない
- ・賦活=活力を与える
- ・肢位保持=お茶碗を持てるようかためる
- ・失書=字が書けない
- ・希死念慮=死にたくなる事
- ・離人=外部との存在感 生命感が失われる
- ・ラポール=信頼関係
- ・振戦=安静時の震え
- ・固縮=筋肉のこわばり
- ・タッピング=手をお碗の様に丸くして背中等を叩く
- ・ケアパッケージ=ひとまとめ
- ・端座位=ベッドに腰掛け足を下ろした姿勢
- ・ワンペアレントファミリー=ひとり親、家族
- ・摂食=口に入れ噛み砕き飲み込む
- ・燃え尽き症候群=理想と現実の違いに自分の無力を感じ心身的に疲れ果てる
- ・ロールプレイ=役割演技

放友会は年輩者が多いと言われていますが、最近では現役の人、女性の方にも入会して頂いています。老いも若きも、夢も現実も、大いに語り合い、現役の方はいまを生きる参考に、また、老人はボケ防止に・・・。

放友会の活動の課題がまた生まれようとしています。皆さん、「放談会」でじっくり語り合いましょう。

## 平成 26 年度 神奈川放友会 総会報告

日 時:平成 26 年 4 月 12 日(土) 12:30 ~ 15:00

会 場:かながわ県民センター 1501 号室

### 司会 村松 理事 総会開催宣言

「ただ今より平成 26 年度 神奈川放友会総会を開催いたします。」

### 会長あいさつ

長谷川会長

本日は総会に出席頂き有難うございました。日本放射線技術学会が開催されていますので、この総会に出席できないとの返事が何名かきています。来年は重ならないように対応したいと考えています。

神奈川放友会は 7 年目を迎え、ようやく小学校へ入学できるまで成長して来ましたので、幼稚園を卒業した者として前進して行きたいと願っておりますので、皆様のご支援をお願いします。

「数は質なり、質は数なり」との励ましの言葉を贈ってくれた会員がいますが、“人が集まれば組織の活動が活性化され、組織の活動・広報が良いものであれば人は自然に集まって来る”ということですので、肝に銘じて精進したいと思っております。

他県より、OB 会的組織である神奈川放友会の活動を評価する声も聞こえてきていますので、他県との交流も考えていきたいものです。実は、すでに東日本地区の 17 都県放射線技師会に、「食と放射線」の出版物と神奈川放友会を紹介する手紙を出させて頂きました。一緒に手を取り合って、OB グループの交流行動をしていきたいものです。有志による小さな交流を期待しております。

挨拶の最後ですが、会員の新貝友三郎・林幸一氏の物故者への黙祷を捧げたいと思っておりますので、黙祷をお願いします。

### 総会出席者報告

橋口副会長

会員数：137 名、出席者：18 名、委任状：106 名、総数：124 名で、「神奈川放友会」会則第 17 条、「総会は、会員数の過半数の出席により成立する。」により、平成 26 年度の総会は成立しています。

### 議長の選出

司会 村松理事

議長の選出にあたり、会場におはかりしたところ、「司会者一任」との意見があり、早瀬氏に議長をお願いいたします。

議長 早瀬 挨拶に続き、議事進行となりました。

### ① 第 1 号・第 2 号議案の提案・質疑・採決

執行部より平成 25 年度事業・会計報告を提案、続いて監事より監査報告が行われた。

質問・意見をお聞きし、採決を行った。出席者全員の賛成により議案が成立した。

### ② 第 3 号議案の提案・質疑・採決

執行部より平成 26 年度の事業・予算案が提案された。

質問・意見をお聞きし、採決を行った。出席者全員の賛成により議案が成立した。

### ③ 会則の一部改正について

会則第 27 条 会則の改廃は、総会において過半数の以上の賛成を得なければならない。

#### 執行部からの提案

「昨年度、会務執行上副会長を 2 名にして事業を行ってきました。この総会において会則を改正し、副会長を 2 名体制とすることを提案いたします。」

質問・意見をお聞きし、採決を行った。

出席者全員の賛成により議案が成立した。

(第 1・2・3 議案は Newsletter Vol.7 No.1 参照)

### ④ その他 ご意見・提案等ありましたらご発言下さい。

#### 執行部より提案

「来年は統一地方選挙が行われますので、前回支援した横浜市旭区選出の「あいはら 康行(管理栄養士)」氏の県会議員再選に向けて、支援することについて総会決議を提案します。」

・神奈川放友会は放射線技師の公益活動に積極的に支援していただける議員を政党に関係なく支援したい。

・「あいはら 康行」氏は、元神奈川県医療専門職連合会事務局長としての経験から、放射線技師に対する理解があり、神奈川県内における放射線技師の公益活動に積極的に支援していただける。

・昨年 4 月の神奈川県会議員の「福島県の食の安全・安心の取り組み」視察に、放射線技師会・放友会を同行させて頂き、東京電力福島第一原子力発電所事故に対する放射線技師の見識を深めさせて頂いた。

以上のことから、「あいはら 康行」氏には、来春の「統一地方選挙」において、県会議員として再選して頂きたいと願っている。

したがって、この総会において県会議員再選に向けて支援することを総会決議して頂きたい。

**意見** 来年の統一地方選に向けた活動は、既に各候補は開始しています。旭区に居住している会員もいるので、広報活動を積極手に行うべきである。

**採決** この決議、ご承認される方は拍手をお願いいたします。(全員の拍手)

執行部提案の「あいはら 康行」候補の県議員再選に向けて、支援することの総会決議は承認されました。

これにて全ての議事の審議が終わりました。  
ご協力ありがとうございました。  
議長を解任。

司会 これにて総会を終了いたします。  
続いて「放談会」を開催いたします。会場整備のため5分ほど休憩します。



総会 議事進行中

司会 早瀬副会長  
ただ今から、放談会を開催いたします。

### 第一部 講演「黒川能と王祇祭」 13:15 ~ 14:00

講師: 福田 利雄 さん(元東海大学病院)

平成 26 年 2 月 1、2 日に毎年行われている無形文化財山形の黒川能・王祇祭を見学されたので、その魅力をパワーポイントにて解説頂いた。

黒川能は、山形県東田川郡櫛引町黒川に、五百年に渡り農民によって伝えられる神事能である。室町時代、観阿弥・世阿弥によって大成されたとされる能が、その後武士階級に独占され、中央五流を中心に芸術的洗練の道を辿ったのに対し、黒川の能は、中央五流にはない古い芸態と番組を残し、しかも農民によって演じ続けられる貴重な民俗芸能として、早くから研究者の注目を集め、全国的にも有名な民俗芸能の代表的存在である。

鶴岡市の南東約 8 キロ、車で 30 分程の所に黒川地区はある。東に羽黒山、南東に月山と湯殿山の出羽三山に囲まれた農村地帯で、冬は豪雪に見舞われる。一戸当たり平均 1.8 ヘクタールの水田と、畑作・山林経営によって生計を立てる何の変哲もない平均的な農村であり、この地にいつ、誰が、どうして能を伝えたのか、また武士階級に独占されていた能が農民によって伝えられた理由や神事との結びつきの強さ等、未だ解明されていない部分は多い。ただ、古文書や能面・装束の作製年等から、黒川に能が伝えられた時期は 16 世紀前半とするのが一般的なようである。

(詳細は、後日 Newsletter に掲載する予定です。)



福田さん ありがとうございました。

### 第二部 「神奈川放友会の活動を考える」

”気楽に語り合おう“ 14:00 ~ 14:30

福田さんの講演の感想を含めて、皆さんの近況報告。皆さんが積極的に発言され、時間が不足したため、第三部の「会食を楽しもう」で発言をお願いした。

閉会のことば 橋口 副会長

会場の使用規則が厳しく、会場の後片付けをして事務所に連絡、14:50 に退場。

### 第三部 「会食を楽しもう」 16 名出席

「和民」横浜店 15:00 ~ 18:00

参加費 : 3500 円

神奈川放友会として初めて利用した「かながわ県民センター」は、横浜駅から近く便利な会場でした。

反省点としては、会長の総会開会時のあいさつにあったとおり、放射線技術学会開催と重なったことでした。

参加者は、集まって「過去・現在・未来」を語り合う放談会に「会の存在意義」を感じていたようでした。次回も多くの方が出席できるよう企画したいと担当者は思考しております。

(第三部にて放談は絶好調でしたが、くれぐれも飲み過ぎで体を壊さないようにと誓い合って解散しました。)

報告者 早瀬 武雄

## 横浜シニア大学で

# 「海洋開発と排他的経済水域」を学ぶ

長谷川 武（会員番号 3）

昨年の平成 25 年 5 月 16 日～10 月 17 日に、第 74 回横浜シニア大学講座が「いきいきクラブ磯子」の一般講座として開講されましたので、受講生の登録をし、週に一回ですが 17 回の講座を受講しました。その中の 9 月 12 日（木）は「施設見学」の講座で、海洋研究開発機構横須賀本部の研修講座がありました。

この研修は、「海洋開発と排他的経済水域」を主題にしたものでした。磯子区役所前より三崎の観光を経てのバスの中で学んだのが、中国・韓国・ロシアとの係争領域として外交問題となっている、北方領土や尖閣諸島及び竹島の話題でした。時の話題ですので、海洋資源と排他的経済水域について耳を傾けてみましょう。

### ■独立法人海洋研究開発機構

独立法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）は、我が国における海洋科学技術の総合研究機関として、海洋に関する基礎的研究と技術開発を通じて海洋を中心とした、地球システムの解明に挑むとともに、海洋資源を確保するための探査活用技術の研究開発を推進し、その成果を地球環境の保全・防災、人類生存にとって不可欠な諸問題の解決に活用することを目的に設立されました。

海洋研究開発機構横須賀本部は JAMSTEC の本拠地として、昭和 47 年に設立されています。岸壁を有し、JAMSTEC の所有する研究船の母港となっています。横須賀本部では、地球環境観測研究、地球内部ダイナミクス研究、海洋・極限環境生物研究、海洋に関する基盤技術開発が行われています。

### ■海洋開発と排他的経済水域

排他的経済水域（EEZ）とは、国連海洋法条約に基づいて設定される経済的な主権がおよぶ水域のことを指します。

日本は狭い国土ながら、広大な「排他的経済水域（EEZ）」をもっています。近年日本の EEZ 内での石油、天然ガス、メタンハイドレート等のエネルギー資源や海水熱水鉱床・レアアース等の鉱物資源が豊富に存在することが確認され、内外に注目されています。この広大な EEZ に眠る海底資源を生かすことは、日本の経済成長を支える重要なポイントとなるでしょう。

しかしながら、深海の開発は宇宙開発よりも難しいと言われるほどのもので、今後の研究開発の進捗が待たれます。

### ○メタンハイドレート

メタンガスと水からなる氷状固体物質です。低温かつ高圧の条件下で水分子は立体的な網状構造を作り、内部の隙間にメタン分子が入り込み氷状の結晶となっています。

メタンは石油や石炭に比べ、燃焼時の二酸化炭素の排出量がおおよそ半分であるため、地球温暖化対策とし



地球深部探査船「ちきゅう」(展示パネルより)

ても有効なエネルギー源とされています。但し、2014 年時点では商業化はされていません。

### ○レアアース

希土類元素とは、元素のうちスカンジウムなど化学的性質が似ている 17 種の元素の総称で、光学特性や磁気特性に他の元素が持たない性質を持っており、通信機器、医療機器、光ファイバー、軍用精密機器等に欠かせない鉱物で、単体ではなく、主に合金として使われます。

優れた素材技術を持つ日本が使用量も世界一ですが、その使用量の 9 割が中国からの輸入に頼っているのが現状です。



最大潜航深度  
: 6,500m  
定員 : 3名  
全長 : 9.7m  
空中重量 : 26.7t  
最大速度 : 2.7ノット

- 有人潜水調査船「しんかい 6500」1300 回の潜行を達成 -

### ■排他的経済水域（EEZ）と領海の関係

領海とは国の主権が及ぶ海域（水域）のことですが、その範囲については長年明瞭な規則が存在しませんでした。領海の幅を国際的に決定す

るため 1930 年ハーグ法典会議、1958 年の第一次海洋法会議、1960 年の第二次海洋法会議と三度の国際会議が開催されましたが、いずれも失敗に終わっています。

これは領海の幅の決定をめぐる、漁業上の利害と海上交通上の利害が対立したからでした。

1982 年にジャマイカのモンテゴ・ベイで第三次国際連合海洋法会議が採択した国際連合海洋法条約が作成され、1994 年に発効されています。領海の外側に距岸 200 海里の排他的経済水域とすること及びすべての国の船舶と航空機が国際海峡に於いて通過通行権を持つことを条件にして、沿岸国は基線から測って 12 海里を超えない範囲で、領海の幅を決定する権利を持つという規則を作成することに成功しました。

日本政府は 1983 年に同条約に署名し、1996 年の国会において批准しています。

(日本の領土面積は 38 万 km<sup>2</sup> で世界第 60 位に位置しますが、EEZ の面積は世界第 6 位、領海 (内水を含む) + EEZ 合わせると 447 万 km<sup>2</sup> になり世界 9 位となります。)

ここに国際法史上初めて、領海の幅に関する規則が成立しています。

同条約により自国の海岸線から 200 海里 (約 370km) 範囲内の水産資源及び鉱物資源などの探査と開発に関する権利を得、資源の管理や海洋汚染防止の義務を負うことになったのです。

2012 年 3 月、首相官邸総合海洋政策本部において、日本の排他的経済水域の外縁を根拠づける離島 39 島の、地図及び海図に記載される名称を決定しています。



- 日本の領海等概念図 -

## [ 余 談 ]

中国国営新聞が「今の日中関係は最悪な状態でその責任は日本側にある」と報じ、中国人民解放軍の対外窓口ともいえる中国国際戦略学会の軍人が 8 月中旬、

訪中した日本の国会議員団との会談で、「尖閣諸島 (中国名、魚釣島) について、武力行使も辞さない問題に使う」という“核心的利益”の対象と伝えたと言います。

尖閣諸島は歴史的にも法的にも、明らかに日本の領土ですが、1895 年実効支配、1945 年アメリカの統治下になり、沖縄の返還時日本に返還されました。

1986 年、国連の極東経済委員会が周辺海域に膨大な石油資源が埋蔵されている可能性をレポートしたことから、中国が領有を主張し始めました。

当時の周恩来中国国務院総理の発言記録に「石油が出なければ尖閣諸島の領有権を問題にしない」と記録されています。また、同時期に北京を訪問した公明党の竹入委員長 (当時) にも「石油資源が取りざたされなければ尖閣諸島は関心無かった」と言う趣旨のことを述べたとされています。

## ■ 係争領域

### 1) 北方領土周辺

北海道の東北、千島列島南部に位置する北方領土は旧ソ連 (ロシア) により実効支配されていますが、日本は領有権を主張しています。ヤルタ会談・サンフランシスコ講話条約で、北方領土を含む千島列島を放棄したとして歯舞諸島、色丹島、国後島、択捉島周辺の EEZ は、北方領土同様にロシアにより管理されていますが、日本は、北方領土は千島列島に含まれないとして、北方領土の返還交渉が展開されています。

### 2) 竹島周辺

韓国鬱陵島の東方、日本の隠岐諸島の北方に位置する竹島は、韓国により要塞化占拠されています。1998 年に締結された漁業に関する日本国と大韓民国との間の協定 (日韓漁業協定の新協定) では、竹島の領有権問題は棚上げされ、竹島を除く両国領土の基点が重複する EEZ を共同規制水域として、双方が利用することが定められています。

### 3) 尖閣諸島周辺

八重山諸島の北方に位置する尖閣諸島は中国、台湾により領有権が主張されていますが、1997 年に締結された日中漁業協定において、尖閣諸島周辺の水域は暫定措置水域として、両国漁船活動が認められています。中国は海洋調査船による資源調査を散発的に実施していますが、両国には領土問題は無いとする日本は固有の領土であるとして、日本政府はこれら調査船の活動には抗議を行っています。海洋研究開発機構を見学させて頂いた機会に、海洋開発と排他的経済水域について等、これまで以上に関心を持った話題でした。国民としては大いに関心を持って、日本外交に最大の支援をおくりたいものです。

## 営業所旅行 - 札幌へ -

富士製薬工業株式会社 米持 愛

神奈川放友会の皆様、大変お世話になっております。富士製薬工業株式会社の米持 愛(よねもち あい)と申します。以前に同じく放友会に参加させていただいております、勝目が掲載させて頂きました。今回、私の方にもお話をいただいたことは有難い御縁だと思います。この機会に私の会社の行事の1つ、営業所旅行について書かせていただきたいと思います。

弊社では年に一度、営業所員全員でのレクリエーションが実施されます。内容は所員で相談し決定するもので、旅行や観光、食事など時に様々です。私も含め 11 人が所属する神奈川県担当営業所の今年度の内容は多数決の結果、冬の札幌旅行!となりました。その営業所札幌旅行についてご報告いたします。日程は 2 月 20~22 日の 2 泊 3 日でした。

【1 日目】せっかくだからたっぷり楽しもうということので朝発の飛行機に乗り、昼前に千歳空港に到着。北海道の寒さを肌で感じながら、すぐに小樽へと移動です。



小樽にて、まずは昼食。ジンギスカンと海鮮の食べ放題で早速北海道をお腹いっぱい満喫しました。

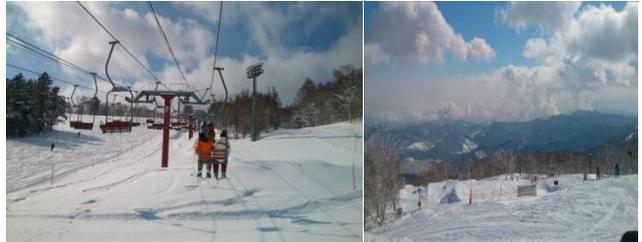


そこから小樽運河をぶらぶらと歩き、冬ならではの雪の中の素敵な景色とお土産などを見て歩きました。

初日の夜は札幌の営業所の方々と合同での宴会を楽しみました。総勢 20 人です!夜まで満喫しました★



【2 日目】この日は札幌観光とテイネススキー場の 2 組に分かれての行動です。スノーボード大好きな私はもちろんスキー場へと向かいました。



朝、街には雪が舞っていましたが、スキー場は天気にも恵まれ山頂からは素晴らしい景色が見れました。とはいえ、そこはやはり雪山、気温-10℃の厳しい寒さでした。

しかし、その寒さだからこそその非常によい北海道ならではの素敵な雪の中を滑ることができ、大満足でした! イイ雪の中で滑ると自分がとてもうまくなったように感じます☆ 最高に楽しかったです!

そして、この夜は定山溪のホテル泊です。スノーボードで疲れた身体は広々とした温泉とおいしい食事ですっかり癒されました。とても素敵なホテルでした。

【3 日目】最終日です。夕方発の飛行機まで自由時間のこの 1 日。私は食事メイン!の皆さんと一緒に。

まず、海鮮丼を求めて二条市場へと向かいました。



たくさんお店の並んでいる中、市場のおじさんから教えていただいた安くて美味しいというオススメのお店で頂きました。すごく美味しかったです!

続いて、スープカレーも食べたい!ということで、お腹を落ち着かせる為にも雪道をだいぶ歩いて(思った以上に結構歩いて約 3km の行程でした)辿り着きました、「MEDICINEMAN」。具がゴロゴロでとっても美味しかったです。本当にお腹いっぱい、大満足でした!



そして、空港に集合。札幌 2 泊 3 日の旅は朝から晩まで満喫して、あっという間の楽しい時間でした。

今度はまた別の季節の札幌も味わいに来たい、と思いました。

皆さんも札幌旅行、いかがでしょうか?



## アメリカ紀行(その3)

櫻田 晃 ( 会員番号 35 )

エルクレークは、周囲が 4.2km、水深も平均 3.7m と小さな湖でした。キャンプ場から見る三千メートル級のバチェラー山とサウスシスター山はとてもきれいでした。私たちも、ボートやパドルボード、釣りなどを楽しませてもらいました。



- キャンプ仲間が用意してくれたキャンピングカー (左端) -

### 6 スミスロック州立公園

ベンド近郊にはロッククライミングで有名なスミスロック州立公園もある。その風景はまるで映画の西部劇に出てくるような趣のある場所でした。クルークト川に浸食されて切り立った岩壁の高さは、200m前後ありそうでした。アメリカスポーツクライミング発祥の地と言われるだけあって、訪れたときも数組が岩登りに挑戦していました。



- 西部劇を連想させるスミスロック -

### 7 オレゴンワイン

訪問 8 日目、娘の義母の計らいでマクミンビル近郊ヤムヒルのワイナリーを訪れました。この一帯はフランスのブルゴーニュ地方と気候・風土が似ているらしく、おいしいワインができることで知られています。アメリカの親戚がワインに係わる仕事をしている縁もあり、そこ

を訪れたのでした。当日はワイン作りの責任者が同席してくれて、ワイナリーのすべてのワインを楽しませてもらいました。



- Yamhil Valley Vineyards のワイン -

おいしかったのは言うまでもありません。また、ここでもちょっとした驚きがありました。それは、ワイナリーの一角にある池で、錦鯉が泳いでいることでした。



- ワイナリーの池を泳ぐ錦鯉 -

### 8 ヨセミテ国立公園

訪問 11 日目、ポートランドに住む娘の夫の祖父母の家に一泊させてもらい、翌日からいよいよ今回の旅の締めくくりとなるヨセミテ国立公園の観光です。

ヨセミテに行くには、まずは隣のカリフォルニア州のサンフランシスコまで行かなければなりません。サンフランシスコまでは約 600 km ありますので、またまた飛行機での移動です。娘が日本人向けのバスツアーを用意してくれたのでした。ツアー参加者は全部で 19 人で、うち新婚旅行のカップルが 2 組、若い頃サンフランシスコに住んだことがあるという 80 代の方の家族、退職を記念して参加したというご夫婦、仕事の帰りについてという方など様々でした。 つづく

## みんなの広場

### ■来春の統一選への対応

#### 県議に合原康行氏の支援を決議

4年に一度の統一地方選挙は、来春全国で一斉に首長選や議員選として行われる。

県内では首長選8、議員選18が予定されている。世の中は統一選に向けてすでに動いており、神奈川放友会にも候補者の推薦を求めてくるケースが予想される。

神奈川放友会は、平成26年度総会において、県議会議員に再選出馬を予定している「合原康行」氏を支援することを全会一致で決議した。神奈川県放射線技師会の活動や診療放射線技師に理解・支援してくれる候補者であれば、神奈川放友会は政党を問わず推薦し支援して行く方針である。

### ■平成26年度春の叙勲

#### 千葉良助さん瑞宝双光章を受章

元小田原市民病院技師長で会員番号88番の千葉良助(65)さんが、平成26年度春の叙勲で瑞宝双光章を受章されました。受章おめでとうございます。

### ■東日本の放射線技師会へ

#### 「食と放射線」出版本を紹介

昨年の11月10日に神奈川放友会が発行した「食と放射線」—安全・安心への取り組み—副読本を、東日本の17都道府県放射線技師会に贈呈した。

神奈川放友会は独自の発想から、小さな放射線技師の組織活動として、「放射線の安全・安心への取り組み」の啓発活動を実行している。

贈呈の目的は、福島放射能災害を契機に、放射線技師OB等の支援活動を模索する中で、神奈川放友会が取り組んだ活動の一端を紹介することと、放射線技師OB会組織の繋がりと出版本の販売宣伝をも兼ねてのものである。

今回の贈呈を通じて、本の広報のお願いすると共に、編集内容や企画等に対してご意見やご批評をいただき、更には各県の情報交換や協力により、OB放射線技師の横の繋がりが生まれることを望んでいる。

### ■「食と放射線」長崎にも贈呈

#### 聖フランシスコ病院と秋月先生奥様のお手元に

3月中旬、長崎聖フランシスコ病院院長先生に無事贈呈がなされました。また、同時に秋月先生の奥様にも贈呈しましたが、その折、「時とともに主人の名前が忘れられるかと思っていました。」とおっしゃられた由。今回本に取り上げられた事を大変喜ばれていました。

もちろん秋月先生の功績は忘れられる事はありません。

### ■公益社団法人 神奈川県放射線技師会

#### 第2回定時総会開催

平成26年5月30日(金)横浜技能文化会館にて公益社団法人になって第2回目の定時総会が開催された。

総会は議事に沿って粛々と進められた。また、本年は役員改選にあたっており、理事が選任され、総会後理事会において会長高橋喜美氏、副会長山崎尚人氏、大内幸敏氏が選出された。

また、選挙管理委員会より理事監事を含めない人選による、「選挙管理規程検討委員会」立ち上げの議事が満場一致にて承認された。今後公益社団法人として透明性の高い、開かれた選挙が期待される。

### ■NHK朝の連続テレビ小説に

#### 外国人ニューヒロイン誕生

9月から始まる連続テレビ小説「マッサン」はヒロインに初めての外国人女性が登場することになった。

ドラマは初の国産ウイスキーを製造した竹鶴政孝夫婦の生涯を描いたもの。そのヒロインは竹鶴政孝の奥さん役。1900年代、竹鶴政孝は困難を極めるウイスキーづくりに生涯をかけた。最近ウイスキーが見直されてきているようだが、このテレビ放映は時宜に叶うものと思う。

遡ること1960年代、私は20代であった。酒を飲み始めたころで、初めてニッカウイスキーと出会った。この酒の味わいを覚えて以来50数年経つが、いまだに忘れられない味である。時の流れを感じつつ、つい最近のような気がして驚いている。(小松崎)

### 参加者募集

#### 新潟県放射線技師会 OB との交流会 & 新潟競馬

日時 平成26年9月13日(土)～14日(日)1泊2日

場所 新潟市内・新潟競馬場

1日目 新潟市内見学・交流会

2日目 新潟競馬場見学

会費 30,000円 (旅費・宿泊費・交流会費・競馬場指定席料金等含む)

集合 9月13日(土)東京駅10時集合(詳細は別途) 帰宅は14日(日)東京駅20時頃着予定

申込方法 8月8日(金)迄に技師会又は橋口宅(045-783-9454)までご連絡ください。

#### 編集後記

本会は、会員相互の親睦増進にも力を入れて活動しています。9月には、他県との交流も含めた企画を準備中です。多くの会員の参加を期待しています